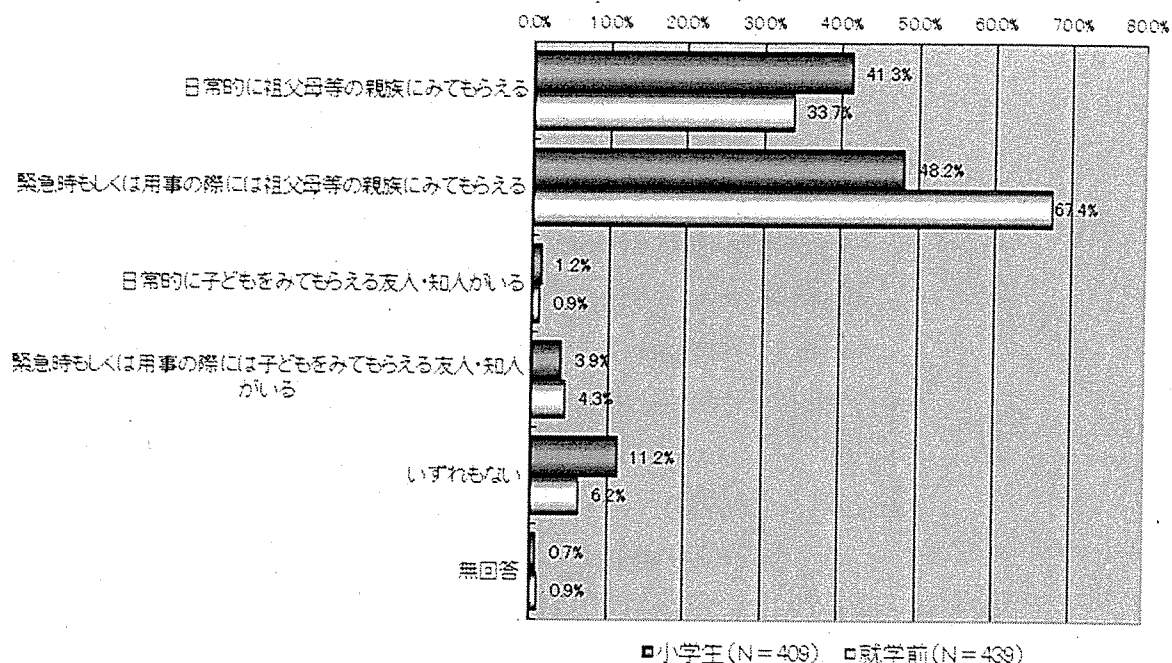


(2) 日頃から子どもの世話を頼める人の有無

日常的に世話を頼める祖父母や友人・知人がいる人については、有効回答数のうち、就学前児童の保護者で約 35%、小学生児童の保護者では約 42%、緊急時では、それぞれ約 72%、52% となっています。また、何れもないと回答した人の割合は、それぞれ約 6%、11% となっており、1 割前後の家庭では日頃子どもを預かってもらえる人がいない状況です。

【日常的に世話を頼める祖父母や友人・知人の有無】《複数回答》

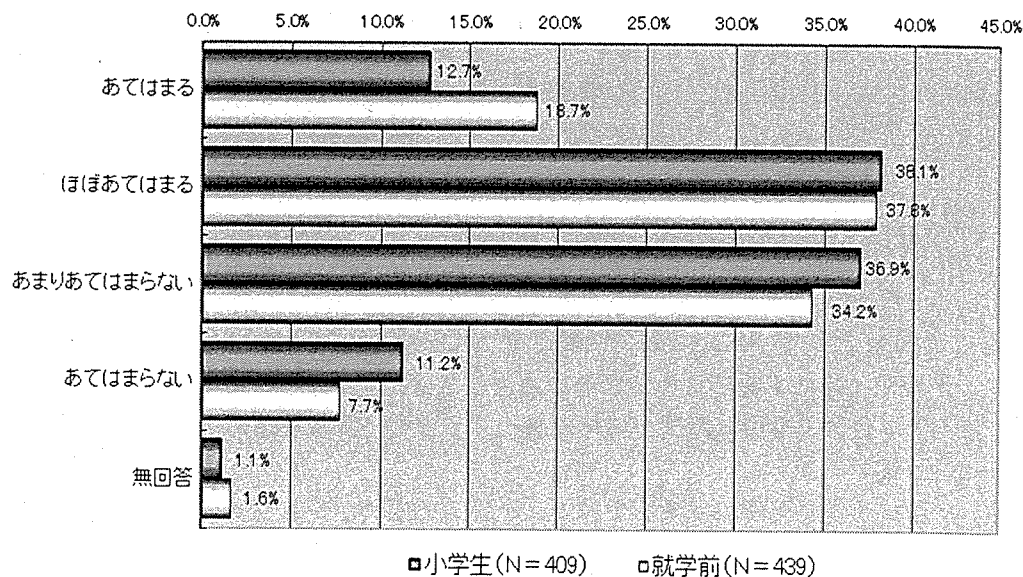


(3) 子育てに対する不安感や悩んでいること

① 子育てに関する不安

子育てに関する不安感の有無について、就学前児童の保護者で約 57%、小学生児童の保護者では約 51% の人が「あてはまる」または「ややあてはまる」と答えています。

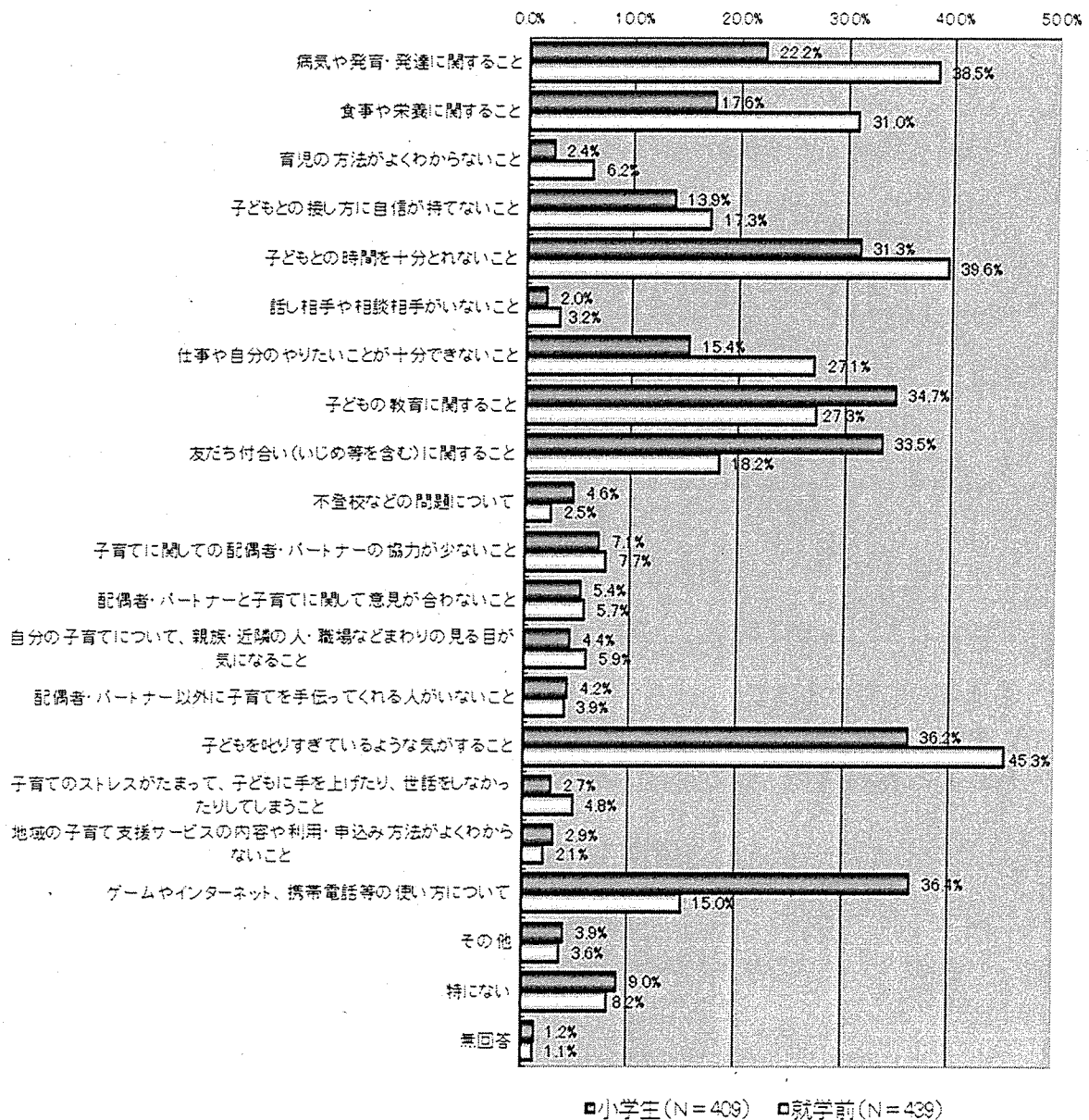
【子育てに関する不安感】



②子育てで日常悩んでいること

子育てに関して日常悩んだり気になっている主な内容として、就学前児童の保護者の場合、「叱りすぎている」「子どもとの時間が十分とれない」「病気や発育・発達」「食事や栄養」などとなっており、小学生児童の保護者では、「ゲームやインターネット」「叱りすぎている」「子どもの教育」「友だちづきあい」「子どもとの時間が十分とれない」などがそれぞれ上位となっており、これらの不安や悩みを和らげることが課題となっています。

【子どもに関する悩みや気になること】《複数回答》

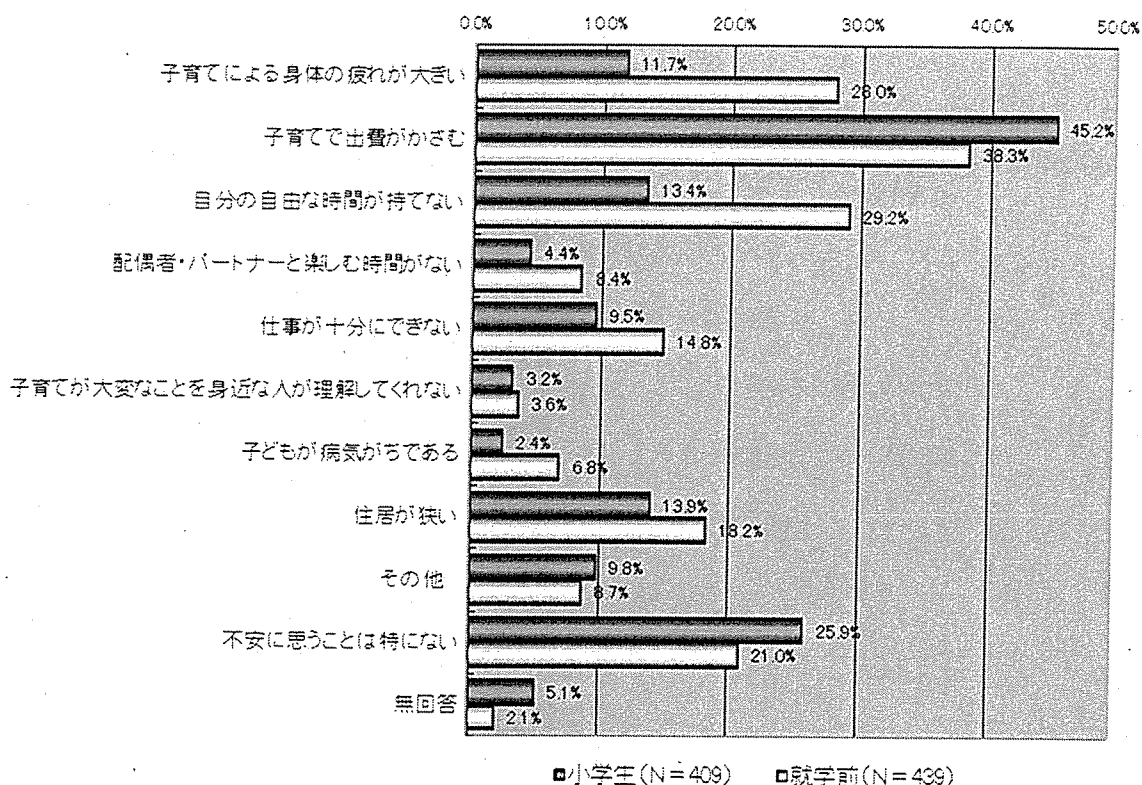


(4) 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいること

子育てで特に不安に思っている理由としては、就学前児童の保護者では「子育てで出費がかさむ」「自分の自由な時間が持てない」「子育てによる身体の疲れが大きい」などが主な回答となっています。

一方、小学生児童の保護者では、「子育てで出費がかさむ」「住居が狭い」「自分の自由な時間が持てない」「子育てによる心身の疲れ」などが上位を占めています。

【子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいること】《複数回答》



(5) 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じること

子育てに関し仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることについて、就学前児童の保護者は、「子どもと接する時間が少ない」「自分が病気・けがをしたときや子どもが急に病気になったときに面倒をみる人がいない」「急な残業や出張」「職場の理解が得られない」などが上位を占めています。

また、小学生児童の保護者では、「子どもと接する時間が少ない」「急な残業」「自分が病気・けがをしたときや子どもが急に病気になったときに面倒をみる人がいない」「職場の理解が得られない」などが主な回答となっています。